



The sky is the limit

可能性に
限界はない

世の中にないものを生み出せ

四国化成の
舞台裏

まだ見ぬ未来を創る。四国化成の飽くなき挑戦。

四国・香川の地から独創的なアイデアで新たな価値を創造し、グローバルに活躍する四国化成グループ。その根底に流れているのは、「まだ世の中に存在しないもの」を生み出し、提案する「独創力」の精神だ。未開の領域に挑み続けてきた四国化成の舞台裏に迫る。

高い技術力が生み出した 世界を変えるユニークな製品

化学と建材、二つの事業を

両輪として、人々の暮らしを支える様々な製品を生み出してきた四国化成。1947年の創業時より世界が認める数々の独自の技術や製造方法を有している。プリント配線板向け水溶性防錆剤「タフエス」はスマートフォンやPC等、身近な電子機器の基盤を支える製品として、世界で高いシェアを誇っている。建材事業では、狭小地でも場所を取らない伸縮式の「アコーディオン門扉」を世に送り出した。便利さと美しさの両立から、日本の住宅・景観に新たな価値をもたらした。これらの独自技術は、社員一人ひとりの

知恵と粘り強い探究心の証に他ならない。未来を切り開く「先端技術」への挑戦。四国化成の探究心は、今も変わることなく新たな製品や先端技術を生み出している。半導体プロセス材料の開発では、電子部品の進化に欠かせないユニークで複雑な特性を持つ材料を生み出し、スマートフォンや次世代通信技術、自動運転技術等の発展に貢献している。また、有機合成技術を活用して開発した密着性向上プロセスGliCAPは、銅回路と樹脂を平滑な状態で密着させることができ、急速に市場が拡大している。二人の若手社員に話を聞いた。

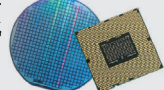
バー用基板等での採用が進んでいる。

建材事業は、特注対応力を生かした「景観エクステリア」に強みを持つ。駅や学校等の公共の場には機能性と美しいデザインに加え、高い安全性が求められる。多様なニーズに柔軟に対応し、快適な都市空間づくりに一役買っている。さらに、今年3月には環境への取り組みとして新ブランド「MEGLIO」を立ち上げ、人と自然に優しい持続可能な建材商品の開発を強化している。日々新しい可能性を追求する四国化成にとって、若い力が必要不可欠だ。二人の若手社員に話を聞いた。

もっと！四国化成を知るKEYWORD

半導体プロセス材料

半導体デバイスの製造プロセスで使用される材料のこと。四国化成は高い有機合成技術と量産化に繋ぐ技術の強みとしている。複雑な構造の化合物を合成するための多段階合成ルートと低金属管理技術を生かし、迅速に新規材料を提供している。



新ブランドMEGLIO (メグリオ)

「人と自然に、よりよい巡りを」というコンセプトで四国化成が立ち上げた環境配慮商品のブランド。第一弾として、太陽光パネル自体がカーポートの屋根になった新商品「ソリスルーフ」を発売した。



密着性向上プロセス GliCAP (グリキャップ)

プリント配線板では、銅回路と樹脂を密着させることが重要。従来は密着性を高めるために銅の表面を粗くする方法が使われていたが、電気信号の流れが遅くなることが課題だった。GliCAPは銅の表面に特殊な有機皮膜を形成することで、銅の表面を粗くせずに樹脂としっかり密着させることができ、電気信号を速く流すことができる。

独創力

四国化成グループの企業理念。創業以来、独創性を発揮し数々の革新的な製品・製造法を生み出してきた。二人ひとりの持つ知恵を結果として、思いもよらない発想で常に新たな道を切り拓いていくことを目指している。

新しいアイデアにチャレンジする面白さ

化学事業の機能材料開発部で有機化学を活かした半導体プロセス材料を開発している富士平和さんは、新しい製品やプロセスを追求する面白さがあるという。

「大学とは違い、製造コストや、工場での対応可能な製造プロセスかどうかといった制限のある中で考えることが面白い。想定外の事態は日常茶飯事です。チームの皆さんと協力して困難を乗り越えて製品が完成する瞬間に大きなやりがいを感じます。」

企業理念でもある「独創力」とは「新しいアイデアを考え続けて、積極的にチャレンジしていくこと」という富士平さん。現在、全社を挙げて「歩先行く提案型企業を目指しており、どんどん新しいものをお客様に提案していく」と開発を進めています。

若手社員のアイデアを積極的に取り入れて即座に取り組む企業風土が、チーム全体の独創力を高めている。

自ら生み出した製品が人の役に立つ喜び

建材事業の商品企画を担当する林若菜さんは、今年7月に刷新する壁材の新しい企画などを任されている。

「自分が考えた製品が誰かの生活に役立つ瞬間は何よりも嬉しい。人々の生活空間を創ること、街並みに影響を与え、努力の成果が形になることが、メーカーの面白さだと実感しています。四国化成は、やりたいことや挑戦したいことがある人には、非常に合っている環境ではないでしょうか。」と話す林さん。普段から業界のトレンドやニュースを積極的に収集し、やりがいを感じながら戦略的に商品企画を進めている。

「チームでは全員が協力し、一人ひとりが自分の仕事にプライドと責任を持って動いています。その力が結果として、大きな成果を生み出すことこそが『独創力』なのではないかと実感しています。」

社員たちの探究心と情熱が、革新的な製品を生み出している。



富士平 和さん
四国化成工業株式会社
研究開発本部
機能材料開発部
第二開発チーム
2022年入社/徳島県出身
工学部 工学専攻 卒業



林 若菜さん
四国化成建材株式会社
商品本部
商品開発部
企画課
2022年入社/広島県出身
美術学部 卒業

夏のキャリア体験！

8/6(水) >>>>> 9/19(金)

参加者募集中

化学・建材の業界を体験する1Day

四国化成

四国化成ホールディングス株式会社
〒763-8504 香川県丸亀市土器町東八丁目537番地1